



# やらまいか

クラブテーマ：リラックス・ロータリー ～親睦と奉仕、肩の力を抜いて～

会長／樺山修一 幹事／細井勉 会報委員会／大仁孝泰・鈴木卓也 例会／毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所  
事務局／豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889 HP: <http://toyokawahoi.tank.jp/>

本年度第28回 通算1707回 2023年2月21日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	2/7 修正出席率
		72名	29名	46%	69.2%

ゲスト：(株)AIHO 海外部ゼネラルマネージャー 戸苅浩吉さん、海外部マネージャー 山田英吾さん  
ビジター：メイクアップ受付5名

## ★会長あいさつ

### 樺山修一 会長



外に出るとまだまだ風は冷たく感じますが、こちらへ向かう車の中はポカポカと暖かく、春の日差しを感じられるようになりました。2月は祝日が二日ありまして、「建国記念の日」と「天皇誕生日」です。天皇誕生日の説明はいらないと思いますが、建国記念の日については少し疑問が湧きましたので調べてみました。

子供のころは建国記念日と言っていた記憶があるのですが、この建国記念の日はいつ定められた祝日なのかという点と明治6年に制定されたものであります。この頃は建国記念の日と呼ぶわけではなく紀元節という日になっていました。当時、日本は明治維新のころで、近代化を推し進めるために、欧米列強と言われた国々の社会システムを学びに行ったりしていました。こういった中で先進国を見てみると独立記念日とか革命記念日とか国の成り立ちをお祝いする日を設けていることに気づき、日本も近代化を進めていく上で日本国の建国をお祝いする日を作ろうということになりました。

ではなぜ2月11日なのかと言いますと、日本書紀によりますと初代神武天皇が即位された日が紀元前660年の1月1日、太陽暦の2月11日とされています。昭和23年、GHQにより紀元節は廃止されてしまいます。その後、紀元節を復活させようという

動きが出てきましたが、この日に本当に神武天皇が即位していたのか、そもそも神武天皇という方はいらっしゃったのか、みたいな議論があり、すぐには決まらず、なんと9回の国会への議案提出、廃案も経て昭和41年、建国記念日ではなく建国記念の日と「の」を加えるというテクニカルなことをして国民の祝日に加えられました。

紀元前660年を皇紀元年として現在は皇紀2683年です。日本は世界で最も長く続いている古い国であり、次に長いのはデンマークが約千年、イギリスが約900年です。その歴史があまりにも古いので、日本人は国家というものが当たり前であり、勝手に存続していくと錯覚しがちですけど、世界に目を向けますと建国の歴史は征服によるもの、独立戦争、革命運動等によって成立しています。それだから独立記念日、革命記念日を盛大にお祝いするということがよく分かりました。建国記念の日をきっかけに我が国の成り立ちについて考えてみるのは良い事だと思いました。

本日は寺部会員の事業所からお越しいただいた戸苅様、山田様に台湾情勢について等、お話しいただきます。職業奉仕担当の職場訪問例会に引き続き、アイホーさんにはお世話になりますが、よろしくお願ひします。

## ★幹事報告

### 細井 勉 幹事

例会臨時変更のお知らせ  
東三河分区親睦ゴルフ大会開催のお知らせ  
次回例会のお知らせ

## ★国際奉仕委員会担当例会

### 委員長あいさつ



今日は国際奉仕委員会が担当させていただきます。本年度は、言うまでもなく台中松竹ロータリークラブとの交流は全くできていません。担当例会では何をしようかと考えたところ、当社には海外部がありまして、台湾にもお客様がいるということで、当社の社員による「台湾情勢とそれとの関わり」についての卓話をすることにしました。内容の中には、当社の紹介が少し入りますがご了承くださいと思います。

海外部のゼネラルマネージャーの戸荻とマネージャーの山田が話をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

### 卓話「台湾情勢とそれとの関わり」

(株)A I H O 戸荻浩吉氏

(株)A I H O 山田英吾氏



皆さん、こんにちは。(株)A I H O海外部の戸荻と山田です。今日は貴重なお時間を頂きましてありがとうございました。

お話をさせて頂くと言っても、私は海外部に昨年4月からの配属で、それまでは国内の方を担当しておりました。山田は20年以上、海外部の担当しております。これからご紹介させて頂く内容は、実際

に台湾の現場で納めさせて頂いたものですので、山田が説明をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

私は海外部サービス課のマネージャーをさせて頂いております山田です。主に炊飯機器の設置、試運転調整、取り扱い説明、修理を担当しています。

台湾は、人口が2,337万人で、日本の約5分の1の人口になります。経済的基盤もしっかりとしていて、A I H Oの炊飯器を購入して頂いているお客様も増えてきております。現在は、台湾国内で50台程度の炊飯器を導入させて頂いております。台湾のGDPは、7,749億ドルです。一人当たりのGDPは、33,140ドルになります。日本が40,000ドルぐらいなので、日本より少し少ないのですが、今後の台湾は日本を追い抜いて行くのではないかとされています。

台湾市場と当社の関わりとして、当社は1986年から台湾に機械を納めさせて頂いております。最初のお客様は、南部の高雄の病院に炊飯ラインを納めさせて頂いております。この当時は、刑務所や鉄道関係、軍隊などの政府向けに炊飯ラインを出荷していました。

その後1999年にコンビニ向けに炊飯ラインを販売させて頂き、コンビニの店舗数が増加すると共に炊飯器の販売が増えていきました。来期も炊飯ラインを導入させて頂く予定をしています。成長している市場の一つです。

台湾のコンビニは、ファミリーマートとセブンイレブンが強いですが、日本でも多いですが、台湾は人口当たりのコンビニ数が、韓国に次いで世界第2位になります。非常にコンビニが多い国です。日本のコンビニの出店は落ち着いていますが、台湾は右肩上がりです。現在、台湾のコンビニに焦点を当てて活動していますが、更にその機会を逃さないようにしたいと思います。

当社の納入実績として、ファミリーマート様に炊飯器を導入させて頂いております。お弁当、おにぎりのご飯として販売して、高い評価を頂いております。今年セブンイレブン様にも大型の機械を導入することが決まっております。

日本は72工場に炊飯器ラインを納めさせて頂いております。次に多いのは中国になります。次に韓国になります。今年台湾に納入することによって、韓国と同じぐらいになります。

台湾のコンビニも、日本と同じようにおにぎりやお弁当が店頭で並んでいます。お弁当に関しては、

日本の幕の内弁当のように、ご飯とおかずではなくて、ご飯の上に具材がのる丼が多いです。

おにぎりは 25 元ぐらいで販売をしています。円安もありますが日本と同じ 120 円ぐらいになります。数年前は、70～80 円ぐらいで販売されてて、安いというイメージがありましたが、物価上昇や円安などの影響で日本と同じぐらいの金額になっています。

その他、台湾の航空会社の機内食用ご飯に当社の炊飯器を使ってもらっています。20 年程前から炊飯器を納入させてもらっています。

日本でもお馴染みのライスバーガーですが、台湾では非常に人気が高いです。実は、台湾は日本よりもお米を多く消費しています。ライスバーガーも日本よりもラインナップの種類も多くて、消費もされています。ちなみに日本のM社さんのライスバーガーは当社の炊飯器を使って頂いております。ライスバーガーは、当社の炊飯器で炊いて、作った直後に冷凍して、店舗で具材を乗せて解凍して販売されています。

台湾の宗教施設にも炊飯器を納入させて頂いております。普段からも炊飯器をつかっているのですが、年に数回、何千人・何万人という信者が集まる集会があり、その時にも当社の炊飯器を使って頂いております。

この宗教施設への納入の時には、私が現地に行って設置をさせて頂きました。お米を精米するときに割れた米などが排出されるのですが、その排水溝に網を付けて、一粒の米も無駄にしないということで、排出された米を集めて乾かして、庭の鳥の餌にしていました。それを見まして流石だと思いました。それと、設置しているときに蚊が来るのですが、宗教施設の人たちは蚊を退治しません。

この宗教施設には1 か月ぐらい滞在をしていました。その時の食事は精進料理で、とても工夫された精進料理で、しかも美味しかったです。ネギやニンニクなどの使わず生姜は使われていました。また刺激のある香辛料も使っていません。もちろん肉や魚はなかったですが、非常に食事が美味しかった記憶があります。

台湾でチマキを作っている大手の会社の皆さんが当社のテストセンターに来て頂き、炊飯テストをしました。チマキはもち米で作ります。通常のうるち米と比べて、炊飯が非常に難しいです。当社の技術の協力を得て、お客様と共に炊飯テストを行いました。何回もテストをして、最終的にはとても良い評価を頂きました。

お客様によって、お米や炊飯の状況は違います。水分量、火加減などを調整します。また精米の調査、ご飯を炊いた後のご飯の硬さなどをテストしながら行っております。様々な炊飯希望のお客様が来られます。

弊社にはA I H O炊飯研究所があります。お米の精米検査、炊飯の炊いているときの温度、炊飯した後のご飯の物性などを数値に表して分析をしています。

台湾ではコンビニ工場やセントラルキッチンがお客様と多いです。弊社は学校給食、病院給食、社員食堂などの分野も販売しています。台湾でも今後販売できるように努力していきたいと思っております。

お客様に機械を納入するだけではなくて、お客様が美味しいご飯を安定して炊けるようにテストをして、測定をし、また日本以外のお米の炊飯の測定などできるように、A I H O炊飯研究所を設けております。

台湾における今後の課題としては、中国との関係、日本との繋がりがどうなるかという点が懸念される所です。日本は人口が減っています。世界の人口は増えています。国内向けの製品の研究や開発だけでなく、これからは海外に注目していかないといけないと思っています。グローバル化と言うと人材だけがイメージされますが、社内の考え方とか、製品のグローバル化も進めていくことが重要だと思います。台湾の台中問題が今後どうなるか予測できないこともあるので、慎重に進めていく必要があると思っています。

このようにA I H Oと台湾の関わりは、深い関係性を持って繋がっています。今後も末永く関係が続くように努力していきたいと思っています。ご清聴ありがとうございました。

## ★ニコニコボックス

寺部良洋会員	本日の例会を担当します
高桑 耐会員	結婚記念日を祝って頂き
中西弘徳会員	〃
石黒貴也会員	入会記念日を祝って頂き
山城康司会員	〃
井指和昭会員	〃

会報担当：大仁孝泰・鈴木卓也